

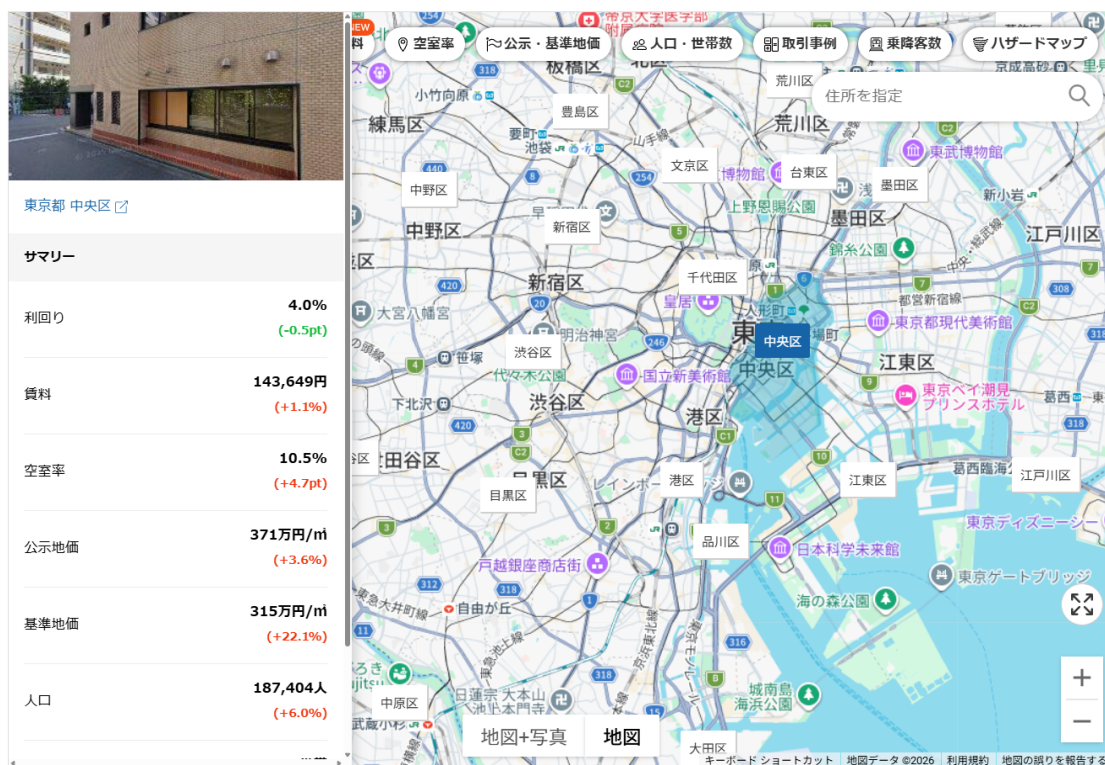
2026年8月19日
楽待株式会社

不動産投資の楽待、エリアごとの投資に関する指標を一覧で確認できる「サマリー」機能を提供開始

地図上でエリアを選ぶだけで、利回りや賃料など7つの指標がまとめてわかる

本リリースのポイント

- ・楽待の「賃貸経営マップ」に「サマリー」機能を追加。地図上でエリアを選ぶと、そのエリアの主要な指標を一覧で確認できる
- ・利回り・賃料・空室率・公示地価・基準地価・人口・世帯数の7指標が増減とともに表示される
- ・都道府県単位と市区町村単位で表示が可能となっており、今後はスマホアプリでも提供予定



不動産投資プラットフォーム「楽待」(<https://www.rakumachi.jp/>)を運営する楽待株式会社（本社：東京都中央区、東証スタンダード、証券コード：6037）は、2026年8月13日に「賃貸経営マップ」の新機能「サマリー」の提供を開始しました。地図上でエリアを選ぶと、そのエリアの利回りや賃料、空室率、地価、人口・世帯数が1画面に表示されます。これまでは各指標ごとにタブを切り替えて確認する必要がありましたが、サマリー機能を使うことで、エリアの状況を一目で把握することが可能になりました。

「サマリー」機能でできること

収益物件の購入を検討する際は、物件周辺の利回り相場や賃料の水準、空室率、地価、人口の増減など複数の指標を見て、将来にわたって収益を生み出せる物件なのか確認します。しかし、これらのデータは国や自治体が公表する統計や民間の調査などに分かれているため、賃貸経営マップを提供する前は、投資家が自分でひとつずつ探して確認する必要がありました。

楽待の「賃貸経営マップ」ではこれらのデータを地図上に集約しましたが、指標ごとにタブが分かれていたため、1つのエリアの全体像をつかむにはタブを切り替えながら確認する必要がありました。そこでこのたび、エリアの主要な指標を1画面にまとめて表示する「サマリー」を開発しました。

各指標には前期と比べた増減もあわせて表示されるため、エリアの状況が上向いているのかも確認できます。エリアは都道府県単位と市区町村単位で表示されます。現在はPCブラウザ版でのみ利用可能ですが、今後スマートフォンアプリ版での提供も予定しています。

楽待では今後も、データを活用した不動産投資に役立つ機能の提供を続けてまいります。

不動産投資の「楽待」概要

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、収益物件数・使いやすさ・利用者数No.1（※）の不動産投資プラットフォームです。全国5600社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。YouTube「楽待 RAKUMACHI」はチャンネル登録者数169万人、総再生回数は12億回にのぼります。（2026年8月時点）

2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】

楽待

社名：楽待株式会社

URL：<https://rakumachi.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

【本件の問い合わせ】

楽待株式会社 広報担当 尾藤

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6833-9438

E-mail：rakumachi@rakumachi.co.jp

※『収益物件数 No.1』：自社調べ（2026年8月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2025年8月）

『利用者数 No.1』：Similarweb調べ（2026年8月）

